

令和8年 5月1日発行

令和 8年

5

May

No.624



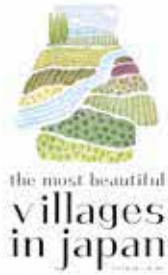
広報

たらま

TARAMA VILLAGE PUBLICITY PAPERS

のびのびと元気に育て!

たらまっ子!



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、39番目の
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



(左上)多良間幼稚園(写真提供:教育委員会) 令和8年4月22日

(左下、右)多良間保育所 令和8年4月21日

多良間給油所リニューアルオープン!

令和8年3月2日(月)、多良間給油所においてコンテナ型サービスステーション開所式が行われ、各関係機関が参加した。

株式会社多良間興産の知念功蔵取締役は「悪天候等による販売制限や需要に応じた在庫を確保出来ないことが課題となっていた。本施設の整備により3台の同時給油が可能になる等、村民や来島者への安定的な燃料供給が可能となった。今後も利便性と安心の確保に努めていく。」と挨拶した。

伊良皆村長は祝辞で「多良間給油所は長年にわたり、本村の生活・産業・経済を支えてき

ており、コンテナ型施設を新たに整備されたことは離島における重要なインフラ強化にも繋がる。本施設が今後、本村の経済発展と住民生活の安心を支える基盤となることを期待する。」と述べた。

今回設置されたコンテナ型地上タンクセルフ給油所は、地域における新たな燃料供給体制の構築の推進、燃料の安定供給体制の確保を図ることを目的とした補助事業「令和7年度自治体によるSS継承等に向けた取組支援事業(経済産業省補助事業)」を活用した。

○改装前

- 宮古島からドラム缶を使用し、フェリーで海上輸送。
一度に運べる量に限りがあり、通常は3割～7割ほど。
台風等でフェリーの欠航が続くと、在庫量を考慮して販売制限をかけることもあった。

○改装後

- 10ft コンテナ、20ft コンテナ、計量機(中央)の計3か所でガソリンの給油が可能になった。
- レギュラー20.6kt、軽油5.3ktの備蓄が出来る体制が整った。
(10ft コンテナ:レギュラー8.1kt / 20ft コンテナ:レギュラー12.5kt、軽油5.3kt)
- 備蓄体制が整ったことで、燃料の運搬をドラム缶から14ktローリーに変更。
→3週に1回程度の輸送で対応可能に
→港からSSまでドラム缶を運ぶ手間、ポータブル計量機への充填作業が必要なくなり、従業員の手間を大幅に削減
- 防錆対策、漏洩検知対策を実施。避雷針の設置。



コンテナ型SS開所式 集合写真

令和8年第1回多良間村議会定例会

令和8年3月10日(火)、令和8年第1回多良間村議会定例会が開会した。



令和8年第1回多良間村議会定例会

▷一般質問

- (豊見城玄弘氏) 防火水槽および消火栓の管理並びに更新整備について、指定管理者との包括連携協定締結および対象限定型島民割制度創設について
- (本村健次氏) 前泊港の立標について
- (豊見山正氏) 台湾有事時の住民避難について、ヤシガニ調査について
- (山城憲三氏) 県・村土地改良事業の施行について、フェリーたらま・フェリーたらまゆうの現状について
- (安里三喜男氏) FTTH化事業の現状について
- (福嶺常夫氏) 簡易水道事業について、フェリーたらまⅢの運行について、普天間港ターミナル改築について、農業基盤整備事業について

▷議案審議

議案第2号	令和7年度多良間村一般会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第3号	令和7年度多良間村国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第4号	令和7年度多良間村簡易水道事業会計予算の補正について	原案可決
議案第5号	令和7年度多良間村介護保険特別会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第6号	令和7年度多良間村後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算の補正について	原案可決
議案第7号	令和8年度多良間村一般会計歳入歳出予算について	原案可決
議案第8号	令和8年度多良間村国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について	原案可決
議案第9号	令和8年度多良間村簡易水道事業会計予算について	原案可決
議案第10号	令和8年度多良間村介護保険特別会計歳入歳出予算について	原案可決
議案第11号	令和8年度多良間村後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について	原案可決
議案第12号	多良間村犯罪被害者等支援条例の制定について	原案可決
議案第13号	沖縄県消防通信指令施設運営協議会規約の変更について	原案可決
議案第14号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議案第15号	多良間村過疎地域持続的発展計画(後期R8～R12年)の策定について	原案可決
報告第1号	令和8年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書について	報告

「ねんきんネット」をご利用ください

平良年金事務所より、「ねんきんネット」についてお知らせです。

「ねんきんネット」をご利用いただくとパソコンやスマートフォンで24時間いつでもご自身の年金情報の確認や年金に関する手続きができます。是非、ご利用ください。

「ねんきんネット」の便利な機能

◇スマホで各種通知が受け取れます

⇒「ねんきん定期便」等のデータをスマホに受け取ることができ、いつでもスマホで内容確認ができます。

◇スマホで国民年金の手続きができます

⇒窓口へ行かなくても国民年金の加入手続きや国民年金保険料の免除手続きができます。

◇スマホで年金記録の確認がいつでもできます

⇒年金記録の誤りや保険料の納め忘れがないかを確認できます。

◇スマホで年金見込額の試算ができます

⇒将来受け取る年金額の試算ができます。

マイナポータルから手続きいただくと簡単です。

マイナポータル

<http://myrna.go.jp>



下記の4点をご用意ください。

マイナンバーカード

数字4桁のパスワード

スマートフォン

メールアドレス

お問い合わせ

平良年金事務所

お客様相談室 ☎ 72-3650(自動音声①→②) 国民年金課 ☎ 72-3650(自動音声②→②)

多良間村役場住民福祉課 ☎ 79-2623

20歳になったら国民年金

20歳になったら就職していない方、学生も国民年金を納めなければなりません。納付方法や納付が困難な場合の手続き(免除等)方法などを右の二次元コードの動画で確認してください。



動画は
ここから!



お問い合わせ

平良年金事務所

国民年金課 ☎ 72-3650(自動音声②→②) 多良間村役場住民福祉課 ☎ 79-2623

令和8年5月下旬から防災気象情報が新しくなります

気象庁は、令和8年5月下旬(予定)から、新たな防災気象情報の運用を開始します。

新しい運用では、警報などを「避難行動に対応した5段階の警戒レベル」と対応させ、災害発生の危険度に応じたレベルの数字を名称に含めて発表します。また、「レベル5 高潮特別警報」やレベル4に相当する「危険警報」も新たに開始します。

警報発表時は、多良間村の避難情報や「キキクル」を活用し、危険な場所から早めに避難することが重要です。気象庁の特設ページ^{*}で資料を確認し、事前にとるべき行動を決めておくようお願いします。



※新たな防災気象情報に関する特設ページ

お問い合わせ先
宮古島地方気象台
☎0980-72-3054

宮古島地方気象台

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫情報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

※多良間村では河川氾濫、土砂災害の発表はありません。また、レベル4大雨危険警報の発表もありません。

備えていますか？

非常時 持ち出し品

避難所の備蓄には限りがあります。
必要なものは自分で準備して避難しましょう。

非常時 持ち出し品

- 飲料水
- 非常食
- LEDランタンなど広範囲を照らす照明、懐中電灯、ヘッドランプ
- 携帯ラジオ、予備電池
- 救急用品、衛生用品、生理用品
- タオル
- 手袋
- 歯磨きセット
- 雨具、防寒具
- 携帯用トイレ
- 非常用バッテリー
- 衣類(下着等)
- 現金
- 貴重品
(預金通帳等、印鑑、健康保健証等、身分証明書等)
- 常備薬
- メガネ
- その他
- 各家庭に応じた必要品(離乳食、粉ミルク、おむつ、入れ歯、介護食、杖、お薬手帳、ペット用品等)



令和7年度多良間島ヤシガニ生息状況調査 甲殻類研究の第一人者 県立芸術大学 藤田喜久教授が報告

多良間島の南東部を調査

令和7年度の調査は製糖工場から旧空港付近までの範囲で実施された(写真1)。今回調査の海岸林面積の範囲は26.5haである(写真2)。調査では全体で3175個体のヤシガニが確認された。雌雄別では雄が1458個体(45.9%)、雌が1715個体(54.1%)であった。うち抱卵雌は44個体(全雌個体の2.6%)が確認された。

条例による採取可能なヤシガニが乱獲等の影響を受け減少

調査で確認された3175個体のヤシガニのうち、条例によって採取可能(甲長8cm以上、重量500~600g以上サイズ相当)な個体

は786個体(全体の24.8%)であった(グラフ1)。これまで胸長の2倍程が甲長と言われているが、R5年度測定結果より、甲長と胸長の関係式は、次のとおりである。

$$\text{甲長} = 2.21 \times \text{胸長} (\text{来間式})$$

大型個体の減少について藤田教授は捕獲圧(乱獲等による個体数に与える影響)を受けている可能性が大きいとの指摘があった。そして、条例改正を視野に入れた、①保護区の設定、②大型個体の採取禁止、③採取禁止期間の拡大、④営利目的での島外持ち出し禁止等の提案があった。(来間玄次)

2026・3・5 受

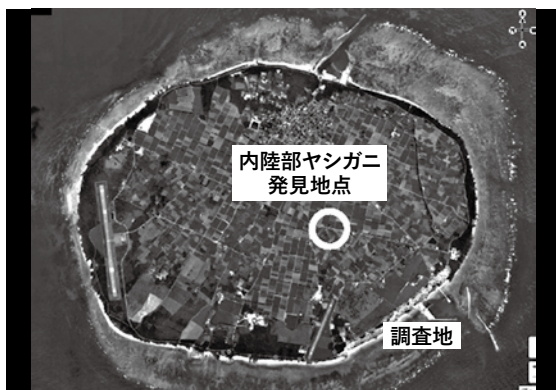


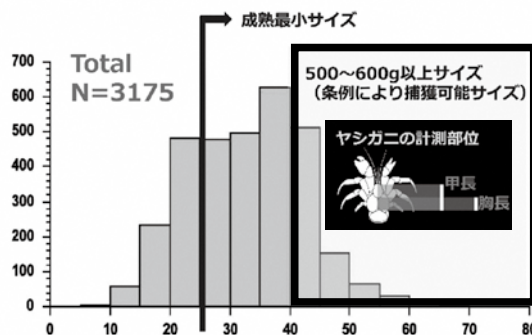
写真1 令和7年度の調査位置図。最も内陸部で発見されたヤシガニは海岸線から直線距離1.67kmで発見された



写真2 令和7年度の調査範囲。製糖工場から旧空港の範囲。調査範囲の面積26.5ha



写真3 南東部海岸林内はヤシガニの良好な生息環境。保護区として好適な場所である



グラフ1 体サイズ(胸長)組成。条例による捕獲可能サイズが激減(甲長8cm以上 [太枠])

多良間村移住定住促進住宅及び多目的ホール等特定臨時避難施設 住民説明会開催

令和8年3月24日(火)、役場2階会議室において、多良間村移住定住促進住宅及び多目的ホール等特定臨時避難施設の整備に関する事業計画について住民説明会を開いた。

この施設は、農業・福祉・観光分野へ就労する移住者に向けた定住促進住宅と、平時には多目的ホール、必要時には約100人収容可能な地下シェルターが一体型の施設で、八重山遠見台近くに建設する。令和8年度は実施設計、令和9年度に着工し、令和11年度中の完成を目指す。

今後は基本設計への住民意見の反映を目的に、青年会や婦人会など村内各団体にヒアリングを行う方針だ。



多良間村移住定住促進住宅及び多目的ホール等特定臨時避難施設 住民説明会の様子

災害時における応急仮設住宅(移動式木造住宅)の建設に関する協定及び包括連携協定 調印

令和8年3月18日(水)、役場2階会議室において、災害時における応急仮設住宅(移動式木造住宅)の建設に関する協定及び包括連携協定の調印式が行われた。

包括連携協定は、多良間村と一般社団法人日本ムービングハウス協会、株式会社新洋の3者協定で、村づくり及び災害時の対応等で3者が資源を有効に活用・協働し、一層の地域活性化に資することを目的としている。

協定は、包括連携協定の3者に株式会社LTUを加えた4者協定。大規模災害時において、一般社団法人日本ムービング協会へ要請を行い、移動式木

造住宅(ムービングハウス)を速やかに村に建築し、被災時における住民の生活支援を行うことを目的としている。



協定書に調印を行った伊良皆村長(左)

農業機械士認定証交付式



農業機械士認定証を受け取った洲鎌明才氏(左から2番目)新里勝美氏(右から2番目)

令和8年4月9日(木)、役場村長室において農業機械士認定証交付式が行われた。

農業機械士とは、農業機械士養成研修を受講し認定された農業者のことで、農業機械の利用組織等におけるオペレーターまたは受託業者として活動するために必要な知識、技能を習得している。

今回、令和7年度研修を受講した、新里勝美氏(葉タバコ・さとうきび・肉用牛経営)、洲鎌明才氏(さとうきび・肉用牛経営)の2名が、農業機械士に認定された。多良間村の農業機械士認定者は、新里氏、洲鎌氏を含めて11名となった。

交付式では、県宮古農林水産振興センターの金城所長より認定証の交付が行われた。

水道のはなし

第46回 令和8年5月号

水道担当 清村

国の施策に、『国土強靱化』があります。高度経済成長期に整備したインフラが老朽化し、それを整備していこう、という施策です。

下水道が陥没して、痛ましい事故が発生しました。沖縄県では、送水管が破裂して、断水で多くの人が、不便を味わいました。改めて、インフラの有難さをかみしめた事例でした。

多良間村では、幸い、大きな被害はありません。しかし、老朽化した水道施設を更新しなければならず、国庫補助金を受けるためには、様々な手続きが必要であり、必然的に仕事は増えていきます。

一方、どこの市町村でも、水道担当者は不足しているようです。特に、離島町村では、多くが『一人体制』です。

整備した施設が新しいときは、維持管理の仕事が主となります。現在、多良間村の施設維持管理については、島外の事業者に委託しています。現在の多良間村は、老朽化した水道施設を更新するための仕事が、大きなウェイトを占めています。

村民の生活に支障をきたすことがないように、担当職員と、島外の委託事業者と協力して施設を管理しています。

大きなこいのぼりに夢を掲げよう！スイミープロジェクト

令和8年4月25日(土)、多良間小学校体育館においてスイミープロジェクトが開催された。スイミープロジェクトは、夢を持つことの素晴らしさを伝え、夢を持つ子どもたちを応援するこいのぼり掲揚イベント。スイミープロジェクトの『スイミー』はレオ・レオニ作の絵本(黒い小魚スイミーが仲間と力を合わせ、大きな魚を追い払う勇気と知恵の物語)を題材としている。

プロジェクトでは、長さ10mの白無地こいのぼりに様々な海の生物のスタンプを押し、乾いたスタンプの上に子どもたちが夢を書いた。また、長さ25mのこいのぼりの中を通り抜ける催しもあった。

イベントに参加した志堅原蒼紫さんは「みんなで

色をペタペタするのが楽しかった。僕の夢はコンビニの店員さんになること！」、知念柊凜さんは「(こいのぼりの中を通り抜ける時)いろんな色が見えて綺麗だった」と楽しそうな様子だった。



大きなこいのぼりに夢を書く子ども達の様子

つつが虫病に注意

ツツガムシは、草むらにいます！

被害は、初夏(5~6月)と秋(10~12月)に多く、草刈り・農作業・釣りのときに刺されることが多い

予防 ツツガムシにくっつかれないように、草むら(畑・海岸)に入るときは

- ① 長袖、長ズボン、手袋、長靴を着用する
- ② 虫除け剤^{*}を使う(※成分にディートを含むもの)
- ③ 草むらで座らない(座る場合は敷物を使う)
- ④ 草むらで脱いだ衣服を放置しない
- ⑤ 入った後はすぐに必ず入浴(シャワー)する
- ⑥ 衣服を使い回さずに、その日で洗濯する
- ⑦ ツツガムシのすみかとなる不要な草むらを減らす



沖縄県衛生環境研究所撮影

お問い合わせ 沖縄県宮古保健所 ☎73-5074

宮古保健所 つつが虫病について

検索



令和8年度辞令交付式

令和8年4月1日(水)、役場2階会議室において令和8年度辞令交付式が行われた。

伊良皆村長は挨拶で「物価高騰における村民生活や人手不足、人口減少など課題を抱えている中、行政はより一層の信頼と誠実な対応が求められている。職員一人ひとりが住民の立場に立って、謙虚さ・熱意・勇気・他人への思いやりを持って、身体と心と言葉を大切にしながら、誠心誠意業務に励んでください。」と述べた。



令和8年度 多良間村人事異動

	職員氏名	新部署	旧部署	備考
異動	佐和田 一八	産業経済課課長	住民福祉課課長	
異動	亀川 一成	住民福祉課課長	産業経済課課長	
異動	佐和田 健	産業経済課係長	観光振興課課長	
	譜久村 雅人	総務財政課課長補佐	総務財政課係長	昇任
	志堅原 誠	土木建設課課長補佐	土木建設課係長	昇任
	兼本 奈緒	総務財政課係長	総務財政課主査	昇任
	知念 優太	総務財政課係長	総務財政課主査	昇任
異動	本村 聖	教育委員会係長	土木建設課係長	
異動	亀山 奈々江	土木建設課主査	税務会計課主査	
異動	豊見山 亜希子	税務会計課係長	住民福祉課係長	
異動	山城 徳美	住民福祉課係長(後期高齢)	総務財政課主査	昇任
異動	宮國 こずえ	総務財政課係長(選管兼務)	住民福祉課主査	昇任
異動	桃原 薫	住民福祉課係長(介護保険)	教育委員会主査	昇任
異動	兼濱 朝也	観光振興課係長	教育委員会主査	昇任
	濱川 玲奈	総務財政課主査	総務財政課主事	昇任
	源河 元旭	土木建設課主査	土木建設課主事	昇任
異動	糸洲 利沙	教育委員会主査	住民福祉課主査	
異動	羽地 渉	土木建設課主事	産業経済課主事	
新採用	菅原 真理奈	住民福祉課保健師		

年中行事「ウプリ」 害虫を海へ

旧暦の2月に行われる村の年中行事「ウプリ」が、令和8年4月2日（木）にイビで執り行われた。祭事にはニサイガッサや字役員・実行員が中心となり、害虫を海に沈め農作物の豊作を祈願した。

行事当日は、祈願に使う「虫舟」の用意から始まる。仲筋字はカミディマス、塩川字はタニガーのユウヌフツツウンバラでそれぞれ捕まえた害虫を、クワズイモの葉っぱに包んで、テリハボクの枝で作った小舟の形をしたものが「虫舟」である。イビの拝所では害虫が絶え、農作物が豊作になるよう祈願。その後、ウプフツツー、ウプドゥマリ、ウカバの3か所に分かれ、干潮時を見計って海へ入り、沖で虫舟を流した。



虫舟を持って海に入る実行員(イビ)

株式会社興洋電子より社会福祉協議会へ寄付がありました！

令和8年3月25日（水）、村社会福祉協議会へ株式会社興洋電子の多良間洋二代表取締役会長より寄付金の贈呈があった。

社会福祉協議会の大見謝正勝会長は「心温まるご厚意に深く感謝申し上げます。いただいた寄付金は多良間村の福祉のために大切に活用させていただく。」と述べた。

株式会社興洋電子 多良間洋二代表取締役会長(左)と
寄付金を受け取る村社会福祉協議会の大見謝正勝会長(右)



あつきーの協力隊OG日記

皆様、こんにちは。地域おこし協力隊OGのあつきーです。日に日に暑くなってきた。もうすっかり初夏の様相を呈している最近ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。私は寒いよりは暑い方が好きなのですが、さすがにちょっと暑すぎだなあと困っています(笑)。実は若い頃から寒さが苦手だった私。大人になってから知ったのですが、日本人の祖先は大きく「縄文系」「関西系」「東北系」の三種類に分かれる説が現在最も有力視されているそうです。沖縄では「縄文系」の比率が非常に高いのですが、多くは東アジアから渡来した人々だと言われています。南方系の暖かいところから来たイメージですね。

この事実を知ったとき自然と、「ああ、私には縄文系の祖先がいたのではないかな」と感じました。横浜に住んでいたときは毎年のように冬に風邪を引き、モコモコのダウンを着込んでいた私。ダイビングという趣味を持つてから、「沖縄」にいたことがとても心地よいなと思うようになりました。多良間に初めて降り立ったとき、どこか懐かしい感じがしたのは、きっとそのせいかもしれません。

ちなみに昨年、奄美群島の喜界島に友人を訪ねて行ったのですが、喜界島には「登」という名字がとても多いそうですー登さんだらけの地区もあって、「お父さんかおじいちゃんか喜界島出身だったりしない？」と、あちこちで聞かれました。あ、私はやっぱり縄文系なんだな、と改めて実感した瞬間でした。

大人になってから自分のルーツを知るの、なんだかとてもワクワクします！

さあ私は喜界人か沖縄人か？(笑)

いつかちゃんと調べてみたいと思います♪



多良間村


新メール配信サービス



多良間村お知らせメールが新しくなりました。引き続きメールを受信するためには、新たに登録作業を行っていただく必要があります。

「迅速・正確な情報を提供する」

災害時の緊急なお知らせから生活情報まで、いち早くお届けします。



地震、津波、洪水予報、
気象警報・注意報、国民
保護に関する情報（Jアラート）など



フェリー入出港情報



その他、生活に関するお知らせなど

かんたん登録! お持ちの携帯電話・スマホからすぐに登録できます。
※ URL: bousai.tarama-vil@raidens2.ktaiwork.jp

登録用二次元コード



詳しい登録手順は下部をチェック!

詳細な登録手順

- 
二次元コードを読み込み、空メールを送信します。
※二次元コードの読み込み機能がない場合は、メールアドレスを入力し空メールを送信することができます。
- 
返信されたメールに記載されたアドレス(URL)にアクセスします。
- 
画面の案内に沿って登録を押してください。
- 
登録完了メールが届けば完了です。

登録できる端末

携帯電話、スマートフォン、PHS、タブレット、パソコンなど、メールアドレスがあれば登録できます。

注意事項

登録アドレスにメールを送信しても返信がない場合は、次のことを確認して再度送信してください。

- 登録用メールアドレスが正しいか確認する
- 新着メールの問合せを実施する
- 迷惑メール設定を確認する

- ①「tarama-vil@raidens2.ktaiwork.jp」からのドメイン許可
- ② URL 付メールの許可
- ③ なりすまし規制の許可

その他

- ・ 収集したメールアドレスにつきましては、本メール配信以外の用途には利用しません。
- ・ 本サービスの利用は無料ですが、通信費は利用者負担となります。
- ・ 通信環境等により、通知メールの受信に時間がかかる場合があります。
- ・ 本サービス内容は、予告なしに内容を変更または削除する場合があります。
- ・ システムメンテナンス及びシステム異常により、サービスを停止する場合があります。
- ・ 本サービスから送信したメールがエラーとなって戻ってきた場合は、利用の解除手続きを取らせて頂く場合があります。
- ・ 配信されるメールへの返信は受け付けておりません。

お問い合わせ | 多良間村役場総務財政課 ☎0980-79-2011

令和8年5月

ひとりごと

村長の

たうけー むぬゆむ



NHK朝ドラ「ばけげ」で「日に日に世界がどんどん悪くなる」と歌われた。この歌のとおり、世界は今、先の見えない混沌の時代となっています。この状況は、日本社会も直撃し、石油価格の上昇、様々な物価高騰から来る国民生活への打撃、など将来への不安が増幅しています。本村においても、そのような社会情勢の中、今までとは違う考え方、新しい価値観で若者・女性が進み続けられる村づくりを進めなければなりません。

そこで村政を進めるうえで何が大切か。政治家がよく使う「**無信不立**」(信無くば立たず)という言葉があるように、村政を進めていくためには**村民からの信頼**が最も大切です。物事は広い視野を持ちつつ、行動は目の前の細かい部分から、細かく実践するという「**着眼対局、着手小局**」を実行するうえで、緊張感をもって事にあたることが求められます。

ただ、職場に限らず私生活においても、一生懸命やっつけても自分の誠意がなかなか伝わらない、こういう場合も起こります。**人様に自分のまごころ、誠意を伝えることはなかなか難しいこと**とあります。そこで自分のまごころ、誠意を伝えるためのポイントについて、考えてみました。

まず、自分が「**謙虚**」であるかどうかです。俺が俺が、私が私が、と我を通すようでは誠意は伝わらないし、誠意ですらないと思います。私自身も自戒を込めながら、自分の考えを過信せず、うぬぼれず、人の話に耳を傾け、常に学び続けようという思いで事に当たりたい。間違いがあれば正直に認め謝る。そして正しい方向へと舵をきる。「**間違いを改むるに、はばかりことなかれ**」、このような姿勢は、職場でも私生活でも人に誠意を伝えるための基本だと思います。そして、この謙虚というのは卑屈とは違います。卑屈ではまごころや誠意は伝わりません。

次に、「**熱意・勇気**」があるかどうかです。謙虚なだけでは人に気持ち伝わりません。誰かの追従ではなく、自分自身が正しいと思ったことを人に伝えるためには、**熱意・勇気**がいります。熱意や勇気があつてはじめて、その人の誠意は表に出てくると思います。その場合、衝突も起こる、時には失敗することもあります。衝突はない方がいいですが、衝突を恐れすぎでは何もできません。誠意を伝えるのに**熱意・勇気は大事**です。

さらに、やはり「**他人への思いやり**」があるかどうかです。自分と他人は違います。どんな言葉を尽くしても伝わらない場合があります。しかし相手も人間です。相手には相手の事情があり、感情があります。すぐ伝わらないからといって焦らず慌てず諦めず。他人への思いやりというのは、単に情をかけるというより、相手には相手の事情があるものだど冷静に見つめたうえで、**そそぐ愛情**だと思います。もしかして、自分も人様からの誠意に気づいていないかも知れません。そんな自分を客観視する気持ちも大事かと思えます。

五月。楽しみのゴールデンウィーク、郷友交流グラウンドゴルフ大会、スツウプナカ、などの大きな行事が続いた。さわやかな自然の恵みを感じながら、**行楽や健康的な生活を送ることが一番**です。ただ、行楽や行事での緊張感や疲れによる「5月病」にはくれぐれも要注意。梅雨の雨が、豊作の恵みの雨となることを願います。

世帯数と人口 (令和8年3月末現在)

総世帯数	551 (0)		
総人口	1,025 (-4)		
男	561	女	464
区 別	人 口	世 帯 数	
土 原	64 (-2)	34 (-1)	
天 川	81 (0)	48 (0)	
津 川	95 (1)	51 (1)	
宮 良	72 (6)	32 (2)	
嶺 間	137 (-3)	66 (1)	
大 道	175 (0)	100 (-1)	
大 木	247 (-4)	125 (-1)	
吉 川	150 (-2)	92 (-1)	
水 納	4 (0)	3 (0)	
出 生	0	死 亡	0
転 入	18	転 出	21

()内は前月比

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119 番
警察官派出所	(79-2010) 110 番
急病人/多良間診療所	79-2101
歯科診療所	79-2162
停電/沖縄電力多良間電業所	79-2147
断水/役場住民福祉課	79-2623
断水/水道担当	090-1179-5449
家畜疾病/役場産業経済課	79-2503
ガス専用/ JA 多良間	090-6859-2355

3月 救急車・ヘリ搬送件数

救急車出動 …1件 ヘリ搬送 …1件

※緊急の場合以外は診療時間内での受診を心がけよう

ふるさと納税で「ランドセル」の寄贈がありました

愛知県名古屋市在住の伊藤全哉さんから、多良間小学校に入学する新1年生10名にふるさと納税でランドセルが贈られた。令和8年3月13日(金)、役場二階会議室において贈呈式が行われ、伊藤さんに代わり本村和也教育長がピカピカのランドセルを手渡した。本村教育長は「小学校の6年間大事に使って、いっぱい勉強もしましょうね」と話した。

伊藤さんはこれまで福祉用具や小学校へサッカーゴール、大型電動スクリーンの寄贈をいただいている。ランドセル寄贈は7年連続になり、多良間小学校に通う児童の元気の源となっている。



伊藤さんから贈られたランドセルを背負い笑顔の子ども達

編集後記

- 2026年5月になりました。新年度がスタートして1か月、新たな気持ちで日々を過ごしていることと思います。皆様いかがお過ごしでしょうか。
- 4月19日(日)は旧暦3月3日で、沖縄の伝統行事「浜下り(サニツ)」にあたる日でした。海に手足を浸し穢れを落として健康を願う日とされています。干潮時には、島の各海岸で貝拾いをする様子も多く見られ、私も人生で初めてユナガ(マガキガイ)拾いを体験することが出来ました。また、どこかのタイミングでユナガ拾いに行けたらいいなと思います!
- 今月も広報誌へご協力いただいた皆様、ありがとうございました。(大城)

入園・入学・進級

おめでとうございます!

多良間中学校(新1年生10名、全校生徒35名)



多良間小学校(新1年生10名、全校生徒48名)



多良間幼稚園(さくら組7名入園、ばら組3名進級)

